



福井県自然薯まつり 自然薯すしりょうこつて

11月23日、南条特産会館で福井県自然薯まつりが開かれ、新鮮な自然薯を買い求めたり、自然薯入りそばを堪能する人でにぎわいました。

また、自然薯品評会には県内の生産者からスリとした良い形の202点が出品され、重さや形、表面の色つやなど8項目での審査の結果、11点が入賞。町内からは、県農業会議会長賞に山本正さん（鋳物師）、県自然薯生産組合連合会長賞に極尾成美さん（鋳物師）の出品した自然薯が選ばれました。



新そば収穫感謝祭 新そば打って食べて大満足

11月29日、今庄そば道場で新そば収穫感謝祭が開かれ、町内外から大勢の家族連れや団体客が訪れました。そば打ち体験では、おいしいそばを作ろうと、こね方やのびし方、切り方などの指導を受けながら、大人も子どもも楽しそうに挑戦。初めて体験する参加者らは、コツをつかむのが難しいようで慣れない作業に苦労していましたが、打ちたてのそばをその場でゆで、早速味わうと自然と笑みがこぼれていました。

また、この日は、そば粉を挽く石臼挽き体験や山菜汁の振る舞い、地元で収穫された野菜の直売なども行われ、訪れた人たちは秋の実りを思う存分満喫していました。



国道8号「8号防災赤萩局改」・ 国道305号「赤萩―河内バイパス」開通式 安全で快適な道 産業、観光の発展に

12月5日、整備が進められていた国道8号の具谷―大良間と国道305号の赤萩―河内間の開通式、通り初めが行われました。

具谷―大良間は、急カーブが続く交通事故の多発区間でしたが、完成した桜トンネルを通りほぼ直線状に。道路幅も広がり堆雪スペースが設けられたことで、積雪や路面凍結による交通事故の減少、渋滞緩和が図られます。また、この開通部と交差する「赤萩―河内バイパス」は、建設中のホノケ山トンネルとつながる道路。この2つの道路の開通により、人や物がスムーズに流れ、産業や観光の発展が期待されます。



今庄365スキー場安全祈願祭 安全にぎわいを祈願

12月7日、今庄365スキー場で安全祈願祭が行われ、川野町公共施設管理公社理事長や関係者ら約60人が出席し、シーズン中の安全にぎわいを祈願しました。

川野理事長は「今シーズン、オープン20周年を迎える節目の年。近年の暖冬傾向やスキー人口の減少など厳しい状況にあるが、様々なイベントを行い、安心して楽しめるスキー場として親しんでもらえるよう関係者全員で力を合わせ頑張りたい」とあいさつ。また、この日から人工造雪機が稼動し、今シーズンの営業開始に向け、急ピッチで準備をしていました。



つるし柿品評会 今庄特産冬の風物詩

12月1日、今庄特産柿振興会が、JA越前たけふ今庄支店でするし柿品評会を開きました。町内の生産者から22点が出品され、光沢や味など5項目での審査の結果、次の皆さんが入賞しました。（敬称略）

県知事賞 中澤茂（孫谷）町長賞 中澤均（孫谷）丹南農林総合事務所長賞 中澤則明（孫谷）特産柿振興会長賞 蔵谷一男（古木）特産柿出荷市場賞 塚田義正（二ツ屋）JA越前たけふ経営管理委員会会長賞 谷口文夫（荒目）県経済農業協同組合連合会長賞 坂口雅子（二ツ屋）南越農業農村振興協議会長賞 赤沢武夫（孫谷）



JAYWALK X'mas special concert 2009 美声、熱唱!! 酔いどれ...

12月5日、南条文化会館でJAYWALK X'mas special concert 2009が開かれ、約300人が詰め掛けました。ボーカルの中村耕一さんは、繊細で優しく美しい歌声で、代表曲「何も言えなくて」や「夏」やクリスマスソングなど21曲を熱唱。訪れた人たちは、その歌声に酔いれました。また、トークでは来場者と息の合った掛け合いを演じ、笑いが起こる場面やバンドの新リーダーとなった中村さんの心境が語られる場面もあり、大いに盛り上がりました。

中村さんが「今日は一緒に楽しみたいですうー」と呼び掛けると、大きな拍手と歓声が起り、熱いステージが繰り広げられました。



信越化学労働組合武生支部交通安全看板寄付 ドライバーも子どもも飛び出し注意!!

12月8日、ドライバーに飛び出し注意を促す交通安全看板「安全坊や」10基が、信越化学労働組合武生支部から町内の保育所、幼稚園、小学校に贈られました。これは、子どもの安全を確保したいと、同支部が行っている社会福祉活動の一環として寄付されたものです。町長室を訪れた山本執行委員長は「未来を担う子ども達は、お父さんお母さんの宝であると同時に、地域や私達にとっても宝です。子ども達の通園通学に役立ててください」と川野町長に手渡しました。川野町長は「ドライバーだけでなく、子どもへの注意喚起にもなります。有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。



お正月おもてなし料理教室 おいしいおせち料理できました

12月13日、今庄保健センターで今庄地区公民館講座「お正月おもてなし料理教室」が開かれ、25人が参加しました。

参加者らは5つのグループに分かれ調理を開始。講師の笛吹景子さんから「感覚で味を調えるのではなく、レシピを確認しながら調理すること」などと指導を受け、グループ内で分担して手際よく作業を進めました。2時間後には、栗きんとんや五色なます、巻き鶏の照り煮、出し巻き卵、たらこ昆布巻きなどお正月にぴったりのおせち料理が完成。その場で、出来たての料理を味わうと、そのおいしさに自然と笑みがこぼれていました。